

# 田中小実昌著書目録

—— 1990年～2001年 ——

伊 藤 義 孝

注1 本「著書目録」には原則として、田中小実昌の単著を収めた。よって、  
共著、対談などは除いてある。

注2 文庫版のものに関しては、作品名のあとに文庫名を記した。

【1990年】

## 1 『コミマサ・シネマ・ツアー』

初版発行年月日 1990年2月28日

著 者 田中小実昌

装幀者 ローテ・リニエ

イラスト 桜井 一

発行者 早川 浩

発行所 早川書房

印 刷 中央整版印刷株式会社

製本所 中央整版印刷株式会社

版 型 四六版

定 価 1200円

収録作品

1 【コミさんの東京映画館巡り】

(横2)

上野の映画館／浅草の劇場／浅草六区の映画館／池袋の映画館／さよなら  
新宿ロマン／渋谷の映画館／自由が丘・大井・蒲田／横浜の映画館

## 2 【コミさん、西へ西へ】

浜松の映画館／京都の三条大橋／神戸の映画館／大阪なんば・新世界／大  
阪梅田OS劇場／呉の映画館／小倉でたべた河豚

## 3 【世界の映画館あちらこちら】

シアトルの映画館／ダウンタウンの古い映画館—タコマ／ブロードウェイ  
通り—シアトル／スワン川の渡し船—パース／港町フリマントル／マルタ  
の映画館／スパゲティと映画館／アムステルダムの映画館／プレーメンの  
映画館

☆あとがき

## 2 『ないものの存在』

初版発行年月日 1990年9月10日

著者 田中小実昌

装幀者 野見山暁治

発行者 福武總一郎

発行所 株式会社福武書店

本文印刷 大日本印刷

平板印刷 栗田印刷

製本所 小泉製本

版型 四六版

定価 1400円

収録作品（括弧内は初出誌）

ないものの存在（「海燕」1988／7月号）／クラインの壺（「海燕」1989／2  
月号）／言うということ（「海燕」1989／11月号）／出がけのより道が（「海  
燕」1990／3月号）／たんきゅうする（「海燕」1990／8月号）

### 3 『ヴィーナスのえくぼ—田中小実昌作品集①』 (現代教養文庫)

初版発行年月日 1990年10月31日

著者 田中小実昌

装幀者・カバーデザイン ローテ・リニエ

カバーイラスト 野末真未

発行者 宮川安生

発行所 株式会社 社会思想社

印刷 三松堂印刷

目次印字 高橋幸宏 (アド・プロ)

製本所 三松堂印刷

版型 文庫版

定価 680円

#### 収録作品

☆まえがきにかえて 日本一の美人の名所 (「NEXT」1989/8月号)

#### 【わが底なし女たち<sup>ボトムレス・ガールズ</sup>】

わが底なし女たち／三千子は新婚病／トイレ・フレンド／当世やさしい男性  
観／新カカア天下宣言／男と女の交わり方・今、昔／ベッド・ジョギング／  
下駄、フンドシ物語／大阪空港、アナウンス・ミステリ／ノーベル平和賞を  
あなたの彼に／冷凍雑巾と女心／ふつうの女に憧れて／男だけの悲しい芸

#### 【東京盛り場12景】

エイ子ちゃんの足どり—新宿／かいば屋の酎ハイ—浅草／坂の盛り場—渋谷  
／おフミちゃんはどうしてる—新橋／池袋の雨の夜—池袋／クラシックな盛  
り場—築地／不忍の池の端—上野／おとなりの盛り場—自由ヶ丘／夜の大歌  
謡大会—西荻窪／ほんとに縁のうすいところ—大山／ネギに泣き—三輪・山  
谷／新大久保界限—新大久保

#### 【オンナ交友録】

(横4)

八重歯のかわいい女のコーカミナリの子／川つぶちの恋—浜松の女／トナリ  
ととなり—名古屋のストリップ小屋で／蛸と女のコー新宿花園街の女

**【女類学入門】**

見せて！という女／陰と寝る女／真夜中の女／ガードのかたい女／ダブルヘッ  
ダーの女／裸で泣いていた女／披露宴に来た女／マドリの女／レイケツの女  
／失神派と女たち／コードモ女とセックス／男三人が惚れた女／赤ん坊のいる  
バー／みんな湯気のなか（ここまで『女類学入門』（1980／9月 作品社）か  
らの出展）

**【ヴィーナスのえくぼ】**（『東京スポーツ』 日めくりエッセー 1988／4月～  
同年9月）

ヴィーナスのえくぼ／バージン・テスト／懐かしの飲み物ピンク・ローズ／  
ああ『肉体の門』／「ハダカ」のはじまり／およしになって／外ダレ／すっ  
ぽんぽん／マジメに見なさい！／Vをつかう女／一年ぶんやった／ピンク映  
画／からみ役の怖さ／幼い幼い性／文学者・宗薫／裸で畑仕事／海軍さんの  
女房／無念無想／おしろい風呂／ギヤ・ナイス／オシッコ記録／いろんなロー  
ズ／ジェニイ・ローズ／ジェニイの家の落書き／毛ジラミ退治／クラブの女  
王／ダッチワイフ

**【浅い関係（初出不明）】**

浅い関係／ヌード楽屋のミス터리／カキのたべかた／御殿女中と／ジャパニー  
ズ・ヌード／休憩用の男／女性のしあわせ／十三回目／啼くな小鳩よ／すて  
きなトレード／セーラー服のにおい／新幹線なみ／ぽっちり赤い乳首／世に  
も大きな／オシベとメシベ／お湯の中のパイオツ／回数自慢／ゲイダック／  
ホーム・パーティ／キスしないで／コブ巻／稲の穂の髪飾りがゆれて ☆シャ  
シンの撮影—あとがきにかえて（「エッフェル塔No1」）

解説—夜明けの甘い風の中で 高橋章子

※奥付に著者略歴付き

#### 4 『きよとん—旅情短編集』

初版発行年月日 1990年11月15日

著者 田中小実昌

装幀者 安彦勝博

イラスト 和泉タカヒト

発行者 増田義和

発行所 実業之日本社

印刷 東京研文社

製本所 共文堂

版型 四六版

定価 1300円

収録作品 (括弧内は初出誌)

露天風呂は山の上 (「週間小説」1982/8/27号) / ふつうの女のコト (「週間小説」1985/9/13号) / ペアーの風船 (「週間小説」1986/3/7号) / ヒップと夜景 (「週間小説」1987/2/20号) / きよとん (「週間小説」1988/5/13日号) / 三人の孫娘 (「週間小説」1989/1/20号) / 築港いきのバス (1989/4/28日号) / サソリがわらう (「週間小説」1989/10/27日号) / マルタ会談 (「週間小説」1990/1/5日号) / チックバー (「週間小説」1990/5/11日号)

#### 5 『拳銃なしの現金輸送車』

初版発行年月日 1990年11月30日

著者 田中小実昌

装幀者 ローテ・リニエ

カバーイラスト 野末真未

発行者 宮川安生

(横6)

発行所 株式会社 社会思想社  
印刷 横山印刷株式会社  
製本所 合資会社黒田製本所  
版型 四六版  
定価 1600円

収録作品

【どうなっているのか】

「なまけ者」の価値ある生涯／かならずこない／こまった相方、うれしい相方／上海航路／女房以上／トイレけんか／東玉川のあたり／らかな結婚／パチンコ台を買った／生も死もイエスとアーメン／わかってほしい／チュウさんとの対談／題名はない／昼間はバス 夜はワイン／雑誌っていいじゃない／ごっちゃ／時代痴のほくをいじめないで!!

【こちらは女の気もなく】

私と芭蕉／瀬戸内の旅から／オックスティールドル二〇セント／呉の勝川／人の気持ちやすんで／ビニールの手錠／五重塔の不思議

【自然な感じ】

疲れた太陽／わからなくなるたのしみ／拳銃なしの現金輸送車／デモクラシー／しつこくきいた／“先輩”色川武大／植草・アドルフ・マンジュウ／如是閑と蘇峰／すっきり、さわやか／神秘と宗教はちがう

【なんとしてもバス旅】

東京湾バスふらふら一周／市内バスをのりついで／京都から奈良へ／バスの窓からインド洋が／バスを待って／たまにはディーゼル車

【旬を飲む】

オニオンの碑／かつお菜／ぶらっとヤッチャ場／マルタ島の魚屋／スワン川のクラゲ／競輪のあとはフグ／柚は山の精／サンドイッチを／ご飯党お焦げ派

【過激に謙虚で】

ラホヤ……ラホヤ／哲学ミステリ病／ほんとにひさしぶりの翻訳／いろんな

本屋／過激に謙虚で／そして夜は甦る—原寮／五つの塔—折原—／第一—幕  
 への序曲「浮輪をしたハチ公」—佳村昌孝／ベルリン・ゲーム—レン・デイ  
 トン／マルタの鷹—ダシル・ハメット／俳優エディ・ブラック 殺しの代  
 償—ウォルター・ジャビロ／夜の闇の中へ—コーネル・ウールリッチ／判断  
 力批判—カント／易のはなし—高田淳／ロンドン・マッチ—レン・デイトン  
 ／野分酒場—石和鷹／いなか巡査の事件手帳—深沢敬二郎／メキシコ・セッ  
 ト—レン・デイトン／異文化とキリスト教の間—真方敬道／モライ言語 ア  
 リストテレスを超えて—井上忠／ワン デイ イン ニューヨーク—ウィリア  
 ム・サローヤン／問題群 哲学の贈りもの—中村雄二郎／東京の地名考—  
 朝日新聞社会部／孔子—和辻哲郎／ヴォネガット、大いに語る—カート・ヴォ  
 ネガット／ロアルド・ダールの幽霊物語—ロアルド・ダール編／蹄鉄ころん  
 だ—シャーロット・マクラウド／商社マンが教えるHな英語術—熊田政夫／  
 ニューヨーク—七分署—トム・ヒルストローム／遠い国からの殺人者—笹倉  
 明／男たちは北へ—風間—輝／ご冗談でしょう、ファインマンさん他—R・  
 P・ファインマン／歲月—司馬遼太郎／東京百景—小沢信夫／宗教哲学 時  
 と永遠—波多野精—／ヴァイキング、ヴァイキング—シャーロット・マクラ  
 ウド／赤い風—レイモンド・チャンドラー／ロシアについて、北方の原形—  
 司馬遼太郎／なつかしい芸人たち—色川武大／場所・私と汝—西田幾多郎哲  
 学全集I／目撃者を捜せ！—パット・マガー／駅とその町—眉村卓／グラン  
 ベールの夢—デイドロ

## ☆初出一覧

※奥付に著者略歴付き

(横 8)

【1991年】

## 6 『やさしい男にご用心—田中小実昌作品集②』 (現代教養文庫)

初版発行年月日 1991年 2月28日

著 者 田中小実昌

装幀者 ローテ・リニエ

装画者 野末真未

発行者 宮川安生

発行所 株式会社 社会思想社

印 刷 横山印刷

版 型 文庫版

製本所 田中製本

定 価 560円

収録作品

いつもあるいていたあたり—まえがきにかえて (初出誌不明)

### 【ぼくはカタチチだ】

わかってもらえない父のこと／満州パン／ぼくはカタチチだ／見習ってはいけ  
ない男／どうして？親父の涙／ニックのお気に入り／もったいぶり屋の猫  
(以上『オトコの気持ち』日本経済新聞社 刊 1986／3／24より転載)

### 【やさしい男にご用心】

氷川丸での友だち／出会いはいつも突然やってくる／ポクポク子馬／やさし  
いひと梶山さん／クマさんと酎ハイ／女の酒／僕の好きなストリップー／や  
さしい男にご用心／あれこれふしぎな (以上『オトコの気持ち』日本経済新  
聞社 刊 1986／3／24より転載)

### 【仕事は短く酒は長し】

仕事は短く酒は長し／焼酎育ち／昨夜のこと／熱爛ぬる爛／混浴のまえには



モロゾフを飲むなヨ／ワインに茶碗蒸し／ヨッパライニ作法ナドアルモノカ  
 (以上『オトコの気持ち』日本経済新聞社 刊 1986/3/24より転載)

### 【ノーマジーンのパール】

ノーマジーンのパール／赤いテキーラ／遊びすぎの風邪／北海道の親切／露天  
 風呂とトンボ／さらさらワイン／名前のない劇団の旅も／ヤモリの鳴き声  
 (以上『オトコの気持ち』日本経済新聞社 刊 1986/3/24より転載)

### 【せっせと映画を】

せっせと映画を／銀座をぐるぐる／ゲーリー・クーパーとぼく／映画っばい  
 映画／戦後はじめて見たアメリカ映画(注1)／ああ ディアナ・ダービン  
 (注2)／アイ・アム・プリティ? (注3)／ヒド女(注4)／監督の言葉  
 (注5)／擬古映画かとおもったら(注6)／映画のかえり(注7)／シーザー  
 映画賞? (注8)／きのう見た映画(注9)／五時間のエイガ(注10)／さ  
 いしょの殺人現場(注11)／わからない(注12) 甘さはウソになる(注13)  
 ／Purple Rose(注14)／川崎で映画(注15)／ぼくは映画病(注16) (注1  
 ～注14以外は『オトコの気持ち』日本経済新聞社 刊 1986/3/24より転  
 載。注1～注3 初出誌不明 注4 「文藝」1985/1月号 注5 「文芸」  
 1985/2月号 注6 「文芸」1985/3月号 注7 「文芸」1985/4月号  
 注8 「文芸」1985/5月号 注9 「文芸」1985/6月号 注10 「文芸」  
 1985/7月号 注11 「文芸」1985/8月号 注12 「文芸」1985/9月号  
 注13 「文芸」1985/10月号 注14 「文芸」1985/11月号 注15 「文芸」  
 1985/12月号 注16 「世界」1989/12月号)

### 【英語の落語】

ぼくの英語はラスト／さいしょの訳／寄り道しながらの英語／英語の落語／  
 ことばがかるやかに行ったり来たり／ただ本を読む／平等 (以上『オトコの  
 気持ち』日本経済新聞社 刊 1986/3/24より転載)

実際なんて一あとがきにかえて (初出誌不明)

☆解説—ただニュアンスで…… 来生えつこ

※奥付部に著者略歴付き

(横10)

## 7 『いろはにぼえむ—田中小実昌作品集③』 (現代教養文庫)

初版発行年月日 1991年3月30日

著者 田中小実昌

装幀者 ローテ・リニエ

装画者 野末真未

発行者 宮川安生

発行所 株式会社 社会思想社

印刷 港北出版印刷

製本所 小林共文堂

版型 文庫版

定価 520円

### 収録作品

まえがきにかえて—雨に歌えば

勤労奉仕から動員へ／饅頭とストーブ／乳パンとり／東京フォーリズ／バス  
ボーイ／エントツ掃除／張っちゃいけない親父の頭／イーजी・ヤクザ／三  
百六十五夜東京編／乞食からもらったオニギリ／ライオンの代役／高市まわ  
り／かけだしのテキヤのころ／港さがし／ヒツジのバサ打／横田基地のパン  
ブダンプ／失業保険大好き／不動産屋、そして医学研究所

十年後には、ま、死んでるよ—あとがきにかえて

☆解説—愛しい人はキラ星の如く 金子成人

※奥付に著者略歴付き

※注 本作品は1985／2月にティービエス・ブリタニカより刊行された『いろ  
はにぼえむ—はくのみじめ半生記』に「雨に歌えば」(朝日新聞 1987／12月  
3日付)「十年後には、ま、死んでるよ」(「潮」1990／7月号)を再録した  
もの

【1992年】

## 8 『楽屋ばなし いとしのジプシー・ローズと踊り子たち』

初版発行年月日 1992年4月10日

著者 田中小実昌

装幀者 野見山暁治

発行者 豊田健次

発行所 株式会社文藝春秋

印刷 凸版印刷株式会社

製本所 矢嶋製本

版型 四六版

定価 1300円

収録作品

いとしのジプシーローズ (「オール読物」1991/2月号～3月号) /いとしの  
踊り子たち (「オール読物」1991/10月号～11月号)

## 9 『サンチャゴふらふら』

初版発行年月日 1992年7月17日

著者 田中小実昌

装幀者 杉田龍史

装画者 野見山暁治

発行者 森谷哲也

発行所 株式会社 トラベルジャーナル

印刷 株式会社 萩原印刷所

製本所 不明

版型 四六版

(横12)

定 価 1300円

収録作品

サンチャゴふらふら

【1996年】

## 10『コミさんほのぼのバス路線の旅』

初版発行年月日 1996年5月1日

著 者 田中小実昌

装幀者 梶木一郎

イラスト 古川タク

発行者 岩田光正

発行所 JTB日本交通公社出版事務局

印 刷 凸版印刷株式会社

製本所 不明

版 型 四六版

定 価 1600円

収録作品

【バスが大好き】

十年越しの東京湾ぐるり旅（「旅」1987／9月号）

【東海道中バス栗毛】

酒匂 小田原遠からず（「小説現代」1980／10月号）／行こか戻るか 箱根のお山（「小説現代」1981／6月号）／右手に富士 左手に海を（「小説現代」1982／1月号）／京都三条は終着点出発点（「旅」1989／5月号）

【三陽道中バス栗毛】

海の幸を共に三陽路を行く（「旅」1992／6月号）／ふるさとの山はかわって

た(「旅」1995/3月号) / おもいでに海に抱かれて(「旅」1995/6月号)

【山陽道から火の国へ】

海峡の橋をわたって(「旅」1995/7月号) / 二十年かけて着いた南の町  
(「旅」1995/8月号)

☆あとがき 西へ西へとバスで

【補遺】 その後のバス運賃、路線の変更など一覽

【1997年】

## 11 『バンプダンブ』

初版発行年月日 1997年4月20日

著者 田中小実昌

装幀者 新潮社装幀室

装画者 本永定正

発行者 佐藤隆信

発行所 株式会社 新潮社

印刷 大日本印刷株式会社

製本所 大口製本印刷株式会社

版型 四六版

定価 1100円

収録作品

バンプダンブ(「新潮」1996/6月号) / なぜか基地の近くに(「新潮」1997/1月号)

(横14)

## 12『新宿ゴールデン街の人たち』

初版発行年月日 1997年8月7日

著者 田中小実昌

装幀者 長谷川 徹

装画者 井筒啓之

発行者 笠松巖

発行所 中央公論社

印刷 三晃印刷

カバー・扉印刷 大熊整美堂

製本所 小泉製本

版型 四六版

定価 1600円

### 収録作品

新宿ゴールデン街の人たち／マリがないと／蒸かしたポテト／バイクブレース市場／No.2のバスにのる

【1999年】

## 13『バスにのって』

初版発行年月日 1999年8月5日

著者 田中小実昌

装幀者 高麗隆彦

発行者 清水一人

発行所 青土社

本文印刷 ディグ

カバー・表紙・扉印刷 方英社

製本所 小泉製本

版 型 四六版

定 価 1600円

### 収録作品

- I 毎日二本の試写を／希求切望／ベルビューのママのうち／一週間／土、日曜はバス／アメリカからかえってきて／病院にいかなきゃ／五反田の試写室／とつぜんベルビューに／海苔はアメリカの香り？／若草町／長崎への旅／出版記念会／誕生日／夏も冬も逃げだす／スペイン村にて／L.A.にきている／L.A.からかえって／オーストラリアのワイン／ひさしぶりに福岡へ／バスにのって／またL.A.／ハンティングトン・ライブラリー／マツヒサ
- II サイダーにあこがれて／シティ・ホッパー機／コロシウム映画館／ホテル125／こんどはロサンゼルスか／シアトルからL.Aへ／居候以下の身分／このところL.A.／ジョーク人間／気ままな旅／浅草で散髪／うなぎ／年末と年始／癒しの日記／二河川／追憶の横田基地

### ☆あとがき

(初出誌 Iは「ユリイカ」1996／6月号～1998／5月号に「日付のない日記」で掲載。IIは「東京新聞」「日本経済新聞」「FRONT」「東京人」などに掲載されたものに適宜加筆訂正を加えた)

【2000年】

## 14『天国までぶらり酒』

初版発行年月日 2000年6月25日

著 者 田中小実昌

装幀者 下川雅敏

(横16)

装画者 笹尾俊一  
発行者 増田義和  
発行所 株式会社 実業之日本社  
印刷 大日本印刷  
製本所 石毛製本所  
版型 四六版  
定価 1700円

収録作品

フグにあたった女 (「週刊小説」1992/1/17号) / 天国の谷間 (「週刊小説」1992/5/8号) / 南国の夜のつづき (「週刊小説」1995/8/4号) / 裏庭のクジャク (「週刊小説」1994/1/7号) / ホエール・ウォッチング (「週刊小説」1995/1/20号) / ナナイモでマミとブルーを (「週刊小説」1996/1/5号) / オジイのけんか (「週刊小説」1996/9/27号) / タコマ富士 (「週刊小説」1998/9/4号) / ワリドンの前で (「週刊小説」1993/1/22号) / 遠くて近い夏 (「週刊小説」1997/1/24号) / ヨーヨーをもった少年 (「週刊小説」1998/1/23号) / むらさき (「週刊小説」2000/2/25号)。

※注 これが遺稿となる)

〈追悼〉もう、会えなくなりました 小嵐九八郎

## 15 『世界酔いどれ紀行 ふらふら』 (知恵の森文庫)

初版発行年月日 2000年8月15日

著者 田中小実昌

カバーデザイン・カバーイラスト 南伸坊

発行者 濱井武

発行所 株式会社 光文社

印刷 堀内印刷



製本所 ナショナル製本

版 型 文庫版

定 価 533円

収録作品

☆まえがき—わからない旅 (「読売新聞」1993/1/20付夕刊)

キプロスふらふら (月刊「宝石」1993/6月号、7月号) / ニューヨークふらふら (月刊「宝石」1993/12月号、1994/1月号) / シドニーふらふら (月刊「宝石」1993/6月号、7月号) / アムステルダムふらふら / プレーメンふらふら (未発表) / ベルリンふらふら (未発表) / ロンドンふらふら (未発表)

☆あとがき—葬式はしない (季刊「仏教」1992/7月号)

☆よせがき—コミさんといっしょに旅をして 田家正子

☆田中小実昌・主要翻訳書リスト (鶴澤恵彦 「ミステリマガジン」2000/6月号から転載)

☆解説—詩人のガードがふっと下がる瞬間 勝谷誠彦

【2001年】

16 『アメン父』 (講談社文芸文庫)

初版発行年月日 2001年1月10日

著 者 田中小実昌

デザイン 菊池信義

製版・印刷 豊国印刷株式会社

製 本 株式会社 国宝社

版 型 文庫版

定 価 1200円

(横18)

収録作品

アメン父

☆あとがき

☆解説 「祈りの言葉のリレー」 富岡幸一郎

☆年譜 (関井光男 編)

☆著書目録 (関井光男 編)